

『白いのはらのことたち』☆☆☆☆
 おもしろいことがいっぱい。
 あとには、かおがあつたり。冬の野原は
 とがついていたり、木のぼりのおちた
 した。雪の上に、どうぶつたちのあしあ
 きをはいて冬の野原にさんぽにでかけま
 のはおばさんとのんちゃん、かんじ
 光吉 夏弥//訳 大日本図書



光吉 夏弥//訳 大日本図書

『ゆきの中のふしきなできごと』☆☆
 きたたんじょう日プレゼントをさが
 すことになったネート。でもかんじん
 のプレゼントがどんなものなのかわか
 りません。
 めいたんていのネートはプレゼントを
 見つけることができるでしょうか。



きたたんじょう日プレゼントをさが
 すことになったネート。でもかんじん
 のプレゼントがどんなものなのかわか
 りません。
 めいたんていのネートはプレゼントを
 見つけることができるでしょうか。

(キリトリ線) 点線に沿って二つに折り、切り込みを入れてから線の位置で折りたたむと小さい冊子になります

『クリスマスまであと九日』☆☆
 マリー・ホール・エッツ//作・画
 アウロラ アウロラ・ラバ ステイダ//作
 富山房

『おおきいつりーちいさいつりー』☆☆
 大日本図書

『子うさぎましろのお話』☆☆
 佐々木 たづ//文 三好 碩也//絵
 ポプラ社

『すみれちゃんのすてきなプレゼント』☆☆☆☆
 (シリーズあり)
 石井 睦美//作 偕成社

読んだ本の☆をぬってみよう!
 いくつぬれたかな? コ
 イラスト協力:わんパグ 2022.12 発行

『はたらきものじませつしやけいてい』☆☆
 『ころはちだいまようじん』☆☆
 福音館書店

『トムチ』☆☆
 偕成社

『ゆうかんがなアムーン』☆☆
 フリーンは、かぜをひいたおかあ
 さんのかわりに、おやしきまでフレ
 スをどけることにしました。
 ゆきがたくさんふるなか、ぶじにフ
 レスをとけることができるでし
 ようか。

フリーンは、かぜをひいたおかあ
 さんのかわりに、おやしきまでフレ
 スをどけることにしました。
 ゆきがたくさんふるなか、ぶじにフ
 レスをとけることができるでし
 ようか。

~テーマ別ブックリスト~
 「ふゆ」によみたい本
 【1・2年生】

『てぶくろが いっぱい』☆☆
 フローレンス・スボドキン//文
 ルイス・ボドキン//絵
 偕成社

『しろいゆきあかるいゆき』☆☆
 アルビン・トレッセルト//作
 ロジャー・デュボアザン//絵
 BL 出版

豊岡市立図書館

『ころはちだいまようじん』☆☆
 福音館書店

『ハムロック山のくま』☆☆
 大きなおなべをおばさんにかりるため、は
 じめてひとり山をこえておつかいに行
 くことになったジョナサン。おとなたち
 は、ハムロック山にクマなんていないと言
 うけれど…。

『グリー・ラットとヘアースキル』☆☆☆☆
 (シリーズあり)
 神宮 輝夫//訳
 童話館出版

大きなおなべをおばさんにかりるため、は
 じめてひとり山をこえておつかいに行
 くことになったジョナサン。おとなたち
 は、ハムロック山にクマなんていないと言
 うけれど…。

『冬眠のひみつ』☆☆
 近藤 宣昭//監修
 PHP 研究所

『ふゆとみずのまほうこおり』☆☆
 片平 孝//写真・文
 ポプラ社

さむい冬がやってくると、あちこちこおりが
 できます。はっぱや水たまり、みずうみや川。大き
 なものや小さなもの、ばしょやさむさによってもい
 ろいろなこおりができます。ふしぎなこおりのせか
 いをしゃんでしょかいします。

『雪だるまのひみつ』☆☆
 大日本図書
 光吉 郁子//訳
 ショー・セイヤ//作

『すずめのかつし』☆☆
 松岡 享子//訳 福音館書店
 フンガスのうちはくつしたやさん。すばらしい
 きかいですてきなくつしたをつくらせていま
 す。か、さいきんはさつぱりうれせせん。ある日、
 フンガスがなかくつしたのすずめにくつしたをつ
 くら、まじゅうのひようばんになり、た
 くさん人がやってくる…。

『あたまをつかった小さなおばあさん』☆☆☆☆
 (シリーズあり)
 楽しいくふうがいっぱい本です。
 ちようを十二回買ってきて…おばあさんの
 こでおばあさんは、はねぶとんを作ろうとが
 らけのもうふしまいかもつていません。そ
 もうすぐ冬になるのに、おばあさんはあなた

楽しいくふうがいっぱい本です。
 ちようを十二回買ってきて…おばあさんの
 こでおばあさんは、はねぶとんを作ろうとが
 らけのもうふしまいかもつていません。そ
 もうすぐ冬になるのに、おばあさんはあなた

『雪の上のなぞのあしあと』☆☆
 あべ 弘士//作
 福音館書店

『かえるのいえさがし』☆☆
 石井 桃子・川野 雅代//作
 中谷 千代子//絵
 福音館書店

かえるの親子は、夏のあいだ、たのしくらしていま
 した。しかし、ある日、気がつく、あたりはすっかり秋の
 けしきに。たいへんです。いそいで冬ごもりをするあな
 をみつけなくてはけません。
 けれど、なかなかあいているあながみつからなくて…。

